

# 社協情報局 報告・お知らせコーナー



鳴子

## 平成22年度 男の料理教室スタート

6月22日(火)、平成22年度「男の料理教室」がスタートしました。

昨年度より、参加者数は少なかったが皆さん元気な方々で、調理後の食事会では「自分たちで作った料理は一段とおいしい」「母ちゃんの料理よりおいしい」などと冗談を言いながら、「皆で食べるご飯はおいしい」と口を揃えて話していました。事業への男性参加者が少ない中、料理教室は、男性のコミュニケーショ



ンテーションの場としても最高だと思います。年間6回の開催ですが、途中参加も可能ですので、一緒に参加して、料理仲間になりませんか？

## 障がい児 子育て支援事業開催

- 日時 平成22年8月20日(金) 午前10時00分～11時30分
- 場所 鳴子保健医療福祉総合センター 研修室
- 内容 自閉症の理解と療育支援 子どもの交流
- 講師 もろびこども園(北秋田市) 園長 伊藤 清貴氏  
社会活動①秋田県自閉症治療教育研究会 会長  
②全国発達支援通園事業連絡協議会 幹事
- 対象者 鳴子温泉地域内の障がい児とその親、家族、障がい児を理解・支援したい方
- 参加費 200円(1名につき)
- 申込締切 平成22年8月10日(火)
- 申込先 鳴子支所 TEL.83-2870

お問い合わせ 鳴子支所 | 鳴子温泉字末沢1 ☎83-2870

田尻

## 災害ボランティア研修会開催

地域のできる防災や支援について、一緒に考えてみませんか？

- 日時 平成22年8月25日(水) 午前10時～12時
- 会場 田尻地域 沼部公民館 軽運動室
- 内容 「地域の絆と支えあい」  
講師 栗原市社会福祉協議会 地域福祉課 佐藤 一繁氏
- 対象者 田尻地域在住の方
- 参加費 無料
- 申込締切 平成22年8月20日(金)



お問い合わせ 田尻支所 | 田尻沼部字富岡166 ☎39-1236

## 福祉部事業～研修・交流～

5月の田町地区福祉部事業では、緩和ケア支援センター「はるか」のセンター長 大石晴美 氏による講演会がありました。『地域で支えるコミュニティー緩和ケア』と題して行われた講演会では、具体的な活動の紹介等にみなさん聞き入っていました。



# 社協情報局 報告・お知らせコーナー



鹿島台

## 災害ボランティアセンター設置訓練

災害発生時には、地域住民の方がボランティアセンターのスタッフとしてかわり、外来ボランティアの先導や被災者ニーズ依頼の調整などを社協職員とともにセンターの中心的役割を担っていただくことになります。スタッフとして、どのように行動するのかを把握していただく為に、毎年1回、災害ボランティアセンター設置訓練を開催しております。今年度は、下記のとおり開催を予定しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。



- 日時 平成22年9月25日(土)午前9時30分～
- 会場 宮城県介護研修センター「イベント広場」
- 内容 災害ボランティアセンター設置訓練  
●実体験想定にて訓練(炊き出し訓練もあります)開催予定
- 申込締切 平成22年9月17日(金)
- 申込先 鹿島台支所 TEL.56-9413

お問い合わせ 鹿島台支所 | 鹿島台平渡字上敷19-7 ☎56-9413

## 楽しかった世代間ふれあい交流会

7月3日(土)鹿島台公民館を会場に、鹿島台子ども会育成連合会との共催により「第1回世代間ふれあい交流会」が開催され、139名の参加をいただきました。地区連合長寿会をはじめ各関係団体やボランティアの協力により、カレーライス作りやおりがみ、竹とんぼ作り、ジュニアリーダーによるゲーム大会などを行い、元気な声と共に世代を超えた楽しい交流ができました。竹とんぼ作りを体験された子供たちは「作るの難しかったけど、自分で作った竹とんぼが思ったより飛んだので嬉しかった!」と感想を話し、また、子供たちが作ったカレーライス(昼食)に、皆さん「おいしい!」と絶賛され、体験した子供たちの満足げな表情が印象的でした。

次回は、11月6日(土)に伝統的文化の伝承を目的として、縄織りなどの体験交流を予定しています。(表紙に掲載)



岩出山

## 社会福祉協力員会議 ～住民とのふれあいを大切に～

6月16日(水)真山地区・池月地区、17日(木)上野目地区・西大崎地区、18日(金)岩出山地区を対象に、それぞれの公民館等を会場に「社会福祉協力員会議」を行いました。



会議では、住民の皆さんに対する社協事業の理解と推進のため、地域を代表する協力員の皆さんへ、平成21年度の事業報告および決算、そして、平成22年度の事業計画や予算等の説明を行い、7月1日から始まる社協会費納入取りまとめのお願いをしました。

協力員の皆さんから、社協事業について、興味ある事業内容への意見や要望等をいただきました。

当支所では、住民とのふれあいを大切に、より近くで声をお聞きすることでその声を反映し、より良い事業運営に努めていきます。

## 福祉体験で感じ、気づいたこととは

6月17日(木)・18日(金)の2日間に渡り、大崎市立岩出山小学校5年生の児童51名が、岩出山地域福祉センターで福祉体験学習を行いました。



1日目は「白杖体験」、2日目は「手話」と「車イス体験」で、児童の「こんな体験をしてみたい」という希望により、それぞれの体験に分かれ行いました。また全員で、随所に福祉的デザインが施された地域福祉センターの設備や福祉車両の見学等を行いました。

この体験を通して、児童のみなさんが感じ、気づいたことが、ふれあいの心や人間のあったかさとして、宿ってくれることを願います。

お問い合わせ 岩出山支所  
岩出山字下川原町100-8 ☎72-5050